

ときわの家だより

令和5年2月25日 第250号 発行 ときわの家



生活支援員 新川 亜未

令和5年を迎え、早くも2ヶ月が過ぎようとしています。皆様、お元気でお過ごしのことと存じます。昨年に引き続き、コロナウイルスという先の見えない感染症に悩まされ、外出や突然の帰省中止など、ご利用者の方々やご家族の皆様は、大変つらい思いをされていますこと、心苦しい気持ちでいっぱいです。ときわの家の中で、満足して楽しんでいただく為に、活動や行事、レクリエーション等で日々の支援を充実していけるように、これからも努めてまいります。

ときわの家に入職してから、早くも1年4ヶ月が過ぎようとしています。コロナウイルスが流行している中での生活は、毎日マスクを着けながらの支援であり、今までの何倍以上も表情や声の大きさなど、ご利用者の方々にどのようにしたら伝えることが出来るのか、悩む事も沢山あります。しかし、ご利用者の方々と活動や行事を通して、楽しい思い出を沢山作ることができ、充実した日々を過ごさせていただいている。コロナウイルスという、感染症がある環境での支援だからこそ、ご利用者の方々と信頼関係を築いていき、安心して楽しい生活を送っていただけたらと思っております。これから先も、様々な壁にぶつかる事もあるかと思いますが、皆様が楽しい毎日を過ごして頂けるよう、一生懸命頑張ってまいります。今年も、数々の活動や行事・レクリエーション等を実施していき、昨年以上に楽しんでいただけるように、工夫した支援を行ってまいります。また、コロナウイルス感染拡大防止の為に、手洗い・消毒を徹底していき、ご利用者の方々が健康な毎日を過ごして頂けるように、環境も整えてまいります。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



スマイル班



赤鬼
青鬼

2月3日に節分行事を行いました。
大きな鬼の的や鬼（職員）に向かって「鬼は外一福は内一」と豆を投げ、皆さんと無病息災を願いました。
夕食は、恵方巻であり、皆さんとても美味しそうに食べられていました。



スマイル班の方々



「鬼は外一福は内一」



ほのぼの班の方々



ほのぼの・青空・コスモス班

2 23



2023年を迎えるふれあいホールの干支の絵も新しくなりました。利用者様が折られた鶴を使って作りました。ぜひ、近くでご覧下さい。

～原子力防災訓練～

2月11日に原子力防災訓練が実施され榎山学園（南九州市）までの避難訓練に参加しました。ときわの家も30キロ圏内に入っている為、いつ起るか分からないので災害に備えることが大切であると思います。

主任生活支援員 宮田 健雄

音楽クラブ♪



手作りの鬼のつのをつけて、「はい！チーズ」皆さんとてもいい笑顔でした。

毎月2~3回外部の先生をお呼びして、各班に分かれて音楽クラブを行っています。2月は、バルーン体験や楽器を使ったリズム遊び、ボールを使ったストレッチ・ゲームを行いました。

「今日は何をするのかな」と楽しみにされており、毎回音楽に触れ楽しい時間が流れています。

今年も音楽クラブを通して、リラックスした楽しい時間を提供していきたいと思います。

・3月・4月の主な行事

- 3月3日 ひなまつり
- 3月15日 消防訓練
- 3月24日 ワックス掛け外出
- 4月4日 花見

・3月の休業日

- 4(土)5(日)
- 11(土)12(日)
- 18(土)19(日)
- 25(土)26(日)

・4月の休業日

- 2(日)
- 8(土)9(日)
- 15(土)16(日)
- 23(土)
- 29(土)30(日)
- 28(土)29(日)

・予定は変更になる事もあります。

・営業時間は原則として午前9時から午後4時までです。

*今回の題字は 坊野 いづみ 様に書いて頂きました。